

トレーニングを用いたアカエリマキキツネザルの捕獲方法の変更(経過報告)

Changes in the Method of Capturing Red ruffed lemur Using Training (Progress Report)

山田 透生

Toi Yamada

要約

野毛山動物園動物病院内でアカエリマキキツネザル No.31 (去勢雄) を1頭飼育している。この個体は人工哺育時の事故により下半身不随となり、高所からの落下を防止するため檻式の飼育小間ではなく、ペットゲージにて飼育している。そのため治療や清掃の時にアカエリマキキツネザルを捕獲して動物を移動させている。しかし、捕獲する際や保定を解除する際に保定者が咬傷を負うことがあり、今後保定を安全に行うことを目標にハズバンドリートレーニングを導入し保定方法の変更を試みたため、その経過報告をする。
トレーニングを用いたアカエリマキキツネザルの捕獲方法の変更 (経過報告)